



資料3

令和7年度神奈川県在宅医療推進協議会における議論の状況

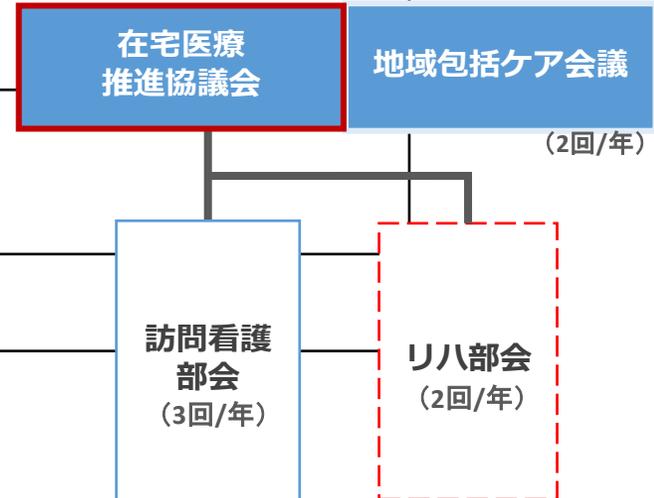
(事務局)

神奈川県 健康医療局 保健医療部 医療企画課

令和8年3月4日

1 神奈川県在宅医療推進協議会概要

名 称	神奈川県在宅医療推進協議会（地域包括ケア会議と合同開催）
部 会	訪問看護部会・ リハビリテーション部会
目 的	神奈川県における在宅医療の推進を図るため、以下について意見を求める。 (1) 在宅医療の確保に関する課題の抽出とその対応策の検討に関すること。 (2) 在宅医療と介護との連携体制の構築に関する課題の抽出とその対応策の検討に関すること。 (3) その他在宅医療の推進に係る必要な事項に関すること。 (4) 訪問看護における普及啓発等の取組に関すること。
開催頻度	年2回
構成員数	28人（日本大学名誉教授大道先生※会長 神奈川県立保健福祉大学准教授大島先生※副会長・医師会・歯科医師会等）
選任期間	3年間



2 令和7年度第1回神奈川県在宅医療推進協議会及び地域包括ケア会議

日時	2025年8月8日（金）19:00~21:00
場所	Web会議
議題	<p>◆協議事項</p> <p>(1) 「在宅医療において積極的役割を担う医療機関」の追加選定</p> <p>◆報告事項</p> <p>(1) 在宅医療データ分析事業の取り組みについて</p> <p>(2) 令和7年度 在宅医療補助事業の申請状況</p> <p>(3) 地域医療介護総合確保基金に係る活用状況（医療分）</p> <p>(4) 各部会（訪問看護部会、リハ部会）の検討状況</p> <p>(5) 新たな地域医療構想に係る国の検討状況</p> <p>(6) 地域リハ施策に係る市町村支援について</p> <p>(7) 災害時情報共有システム訓練について</p> <p>(8) 地域医療介護総合確保基金の活用状況（介護分）</p> <p>(9) 介護保険制度改正等について</p>

3 令和7年度第2回神奈川県在宅医療推進協議会及び地域包括ケア会議

日時	2026年2月3日(火) 17:00~19:00
場所	Web会議
議題	<p>◆協議事項</p> <p>(1) <u>新たな地域医療構想の策定に向けて（現行構想の振返り）</u></p> <p>(2) ICTの活用等を通じた多職種連携・生産性向上の取組について</p> <p>◆報告事項</p> <p>(1) 在宅医療データ分析事業の実施状況</p> <p>(2) 令和7年度在宅医療補助事業の交付決定状況</p> <p>(3) 各部会（訪問看護部会、リハ部会）の検討状況</p> <p>(4) 新たな地域医療構想及びかかりつけ医機能報告制度の検討状況</p> <p>(5) 入退院調整窓口一覧について</p> <p>(6) 保険者機能評価結果から見た管内市町村の取組状況（在宅医療・介護連携推進事業）</p> <p>(7) 高齢者施設等における協力医療機関との連携について</p> <p>(8) 災害時情報共有システム後期訓練結果について（訓練概要と結果の共有）</p>

4 - 1 令和7年度第2回神奈川県在宅医療推進協議会の議題

○ 協議事項

(1) 新たな地域医療構想の策定に向けて（現行構想の振り返り）

1 趣旨・目的等

2 地域包括ケアシステムの推進に向けた在宅医療の充実

○ 主な取組の概要と成果

○ 主な課題

3 現行の地域医療構想のうち、在宅医療の充実に関する評価（まとめ）

4 本日よりご意見いただきたい事項

参考資料 1 在宅医療に関する参考データ

4 - 2 令和7年度第2回神奈川県在宅医療推進協議会の議題

2 地域包括ケアシステムの推進に向けた在宅医療の充実

○ 県のこれまでの主な取組と成果、課題について、現行の地域医療構想を踏まえ、次の項目ごとに整理を行う。

(1) 在宅医療の体制構築

(2) 在宅歯科医療における口腔ケア等の充実及び医科や介護との連携強化

(3) 小児の在宅医療の連携体制構築

(4) 在宅医療を担う医療従事者の確保、在宅医療の多様なニーズに対応した
質の高い人材の育成

(5) その他

4 - 3 令和7年度第2回神奈川県在宅医療推進協議会の議題

(4) 在宅医療を担う医療従事者の確保、在宅医療の多様なニーズに対応した質の高い人材の育成

○主な取組の概要と成果②

リハビリテーション部会(協議会)の開催(平成13年度～)

地域においてそれぞれの状態に応じた適切なリハビリテーション・サービスが円滑に提供されるよう、連携方策や支援体制の整備等について協議を実施。

地域リハビリテーション連携体制構築事業(平成16年度～) ※県リハビリテーション支援センター委託事業

リハ従事者向けの相談対応、ホームページ等による情報提供を行い、地域のリハ従事者等が、円滑に相談支援を行うことができるよう支援を行ったほか、多職種のリハ関係機関と協働で支援機関の連携形成などを目的としたリハ従事者向けの研修を行い、地域リハにおける体制を構築。

4-4 令和7年度第2回神奈川県在宅医療推進協議会の議題

(4) 在宅医療を担う医療従事者の確保、在宅医療の多様なニーズに対応した質の高い人材の育成

○主な課題

- ・ 今後の多死社会の到来を踏まえ、より一層、**在宅看取り対応等を適切に実施できる医療従事者の育成**が必要。【再掲】
- ・ 地域リハビリテーションについて、**人材不足や偏在の是正、医療・介護・福祉の関係者間のさらなる連携促進等**が必要。

4 - 5 令和7年度第2回神奈川県在宅医療推進協議会の議題

3 現行の地域医療構想のうち、在宅医療の充実に関する評価（まとめ）

本県では、在宅医療の体制構築、在宅歯科医療における口腔ケア等の充実及び医科・介護との連携強化、小児の在宅医療の連携体制構築、在宅医療を担う医療従事者の確保・育成などについて、医療と介護の連携も含め、関係会議で議論を重ねながら取組を進めてきた。

その結果、現行の地域医療構想については、次のとおり評価できるのではないかと。

【評価（案）】

- 地域包括ケアシステムの構築、医療と介護の連携に向けて、関係者合同による会議を開催し、地域が抱える医療・介護の情報や問題の把握及び共有化、対応策の検討を行い、必要な支援につなげることができた。
- 増加する在宅医療需要に対し、新たに在宅医療へ参入する医療機関向けの補助制度の創設、トレーニングセンターでの人材育成など、在宅医療の受け皿拡大に向けて、一定の成果があった。
- 在宅歯科医療、小児在宅医療についても、地域包括ケアシステムの中で地域から求められる医療の提供や人材の育成・確保が図られた。

以上です。